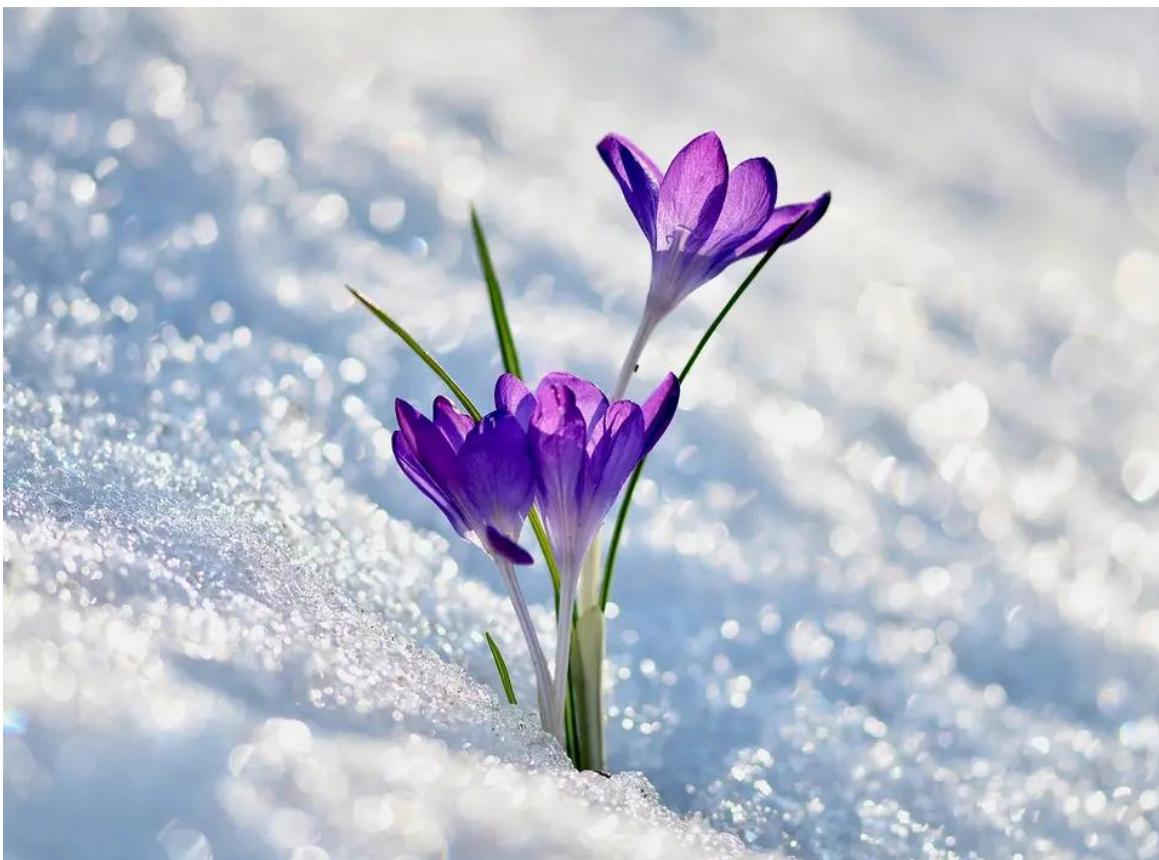


かわら版



○ 鼓動 「石川県歩こう会連絡協議会の紹介」 石川県歩こう会連絡協議会 会長 木越 章	1
○ 令和7年度 青少年ボランティア賞表彰式	2
○ 第61回花いっぱいコンクール表彰式及び花いっぱいのつどい	8
○ 令和7年度健民運動ふるさとづくり表彰式 ・ ふるさとのツバメ総調査作品コンクール表彰式 ・ 「家庭の日」川柳コンクール表彰式	18
○ 令和7年度 ふるさとのツバメ総調査結果	21
○ 第16回美しい石川を歩く～寺町・小立野寺院群を歩く～	22
○ 第52回太陽と緑に親しむ健民祭（10月開催分）	23
○ 「あいむ」だより	28

鼓 動

石川県歩こう会連絡協議会
会長 木越 章

石川県歩こう会連絡協議会の紹介

当協議会は平成8年4月、県民の一層の健康増進と体力づくりを促進するとともに、広域的な融和と親睦をはかり、各歩こう会の組織間の良好な人間関係をつくることを目的として発足しました。加盟団体は石川県中央歩こう会、千坂歩こう会、みそぐら歩こう会、城南歩こう会、中能登町歩くMY会、うしつ歩こう会と計6団体（会員数は合わせて約330名になります。日常の活動は、団体それが年間計画をたて、これに基づいて活動をしています。また、協力事業であるスポレク、健民祭、美しい石川を歩く及びツーディウォークについては各団体から選ばれた協議会委員が中心となり、協議会として取りまとめを行っております。

さらに現状として、会員数が高齢化に伴い、減少傾向にあり、これに対してどう歯止めをかけていくかが今後の課題であります。しかしながら日常活動についてはあまり細かい事は気にせず、楽しく歴史や文化を学び、合わせて会員の健康維持や相互の親睦にもつながるように心がけ、計画、実施をいたしております。

どうぞ皆さん一緒に歩きませんか、歓迎いたします。



R7.5 ツーディウォーク 関川の関所



R7.5 ツーディウォーク 早朝の松本城



R7.10 美しい石川を歩く金沢市内新桜坂緑地



R7.10 健民祭 金沢市内けやき通り

◇令和7年度青少年ボランティア賞表彰式

11月12日（水）に県庁行政庁舎特別会議室で、令和7年度「青少年ボランティア賞」の表彰式が行われました。今年度は5団体と1個人が表彰され、当日は本部長の馳浩知事が表彰状を授与しました。

表彰された団体・個人の皆さんは今できることを無理せず工夫して活動していました。内容はあいさつ運動や清掃活動、地域行事への参加、子ども会活動を通じた教育文化活動など、地域や学校において他の模範となる素晴らしい活動でした。

表彰式では馳知事から受賞団体・個人へ、感謝と敬意の言葉と共に、今回の受賞を励みに、地域社会の一員としての自覚と誇りを持って活動し、活動の輪をさらに広げていただきたいとの励ましの言葉が贈されました。また、受賞者を代表して、金沢市立長田中学校野球部の坂井健太郎さんと若島奈穂さんがお礼の言葉と今後の抱負を述べました。

平成7年度から始まったこの賞では、今までに延べ240団体、57個人が表彰されました。一人ひとりが社会の一員として、お互いに支え合いながら、思いやりのある豊かな社会を作っていくためにも、地道に社会に貢献する青少年ボランティアによるふれあいの輪の一層の広がりが期待されています。





【受賞者代表の言葉】

金沢市立長田中学校 野球部
主将 坂井 健太郎 さん 副主将 若島 奈槻 さん

(坂井さん)

本日は、5つの団体と個人を表彰していただき、ありがとうございます。

馳浩知事からお褒めの言葉をかけていただき、大変うれしく思います。受賞者を代表して、お礼申し上げます。

長田中学校野球部は、人として成長することを目的として日々様々な活動をしています。その1つが7年目となる毎朝のあいさつ運動です。あいさつ運動を通して、温かい雰囲気の学校になるように目指しています。

(若島さん)

他にも、能登半島地震ボランティア清掃、PTA 資源回収ボランティア、学校の朝掃除ボランティア、除雪ボランティアなどさまざまなボランティアをしてきました。これからも私たちは、誰かのために働ける人になるために、日々成長していきたいと考えています。

本日は、本当にありがとうございました。

令和7年11月12日

受賞者代表 金沢市立長田中学校野球部

主 将 坂井 健太郎

副主将 若島 奈槻

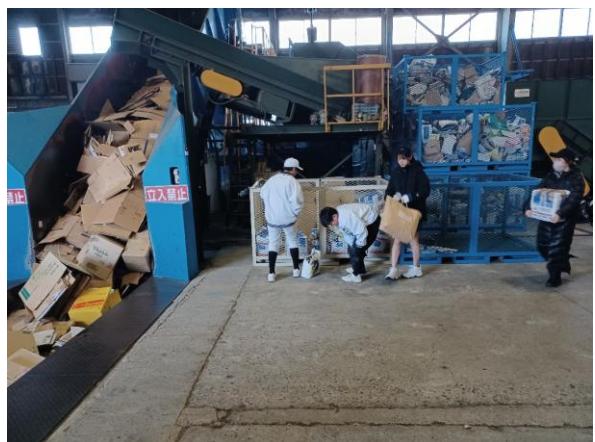


【受賞者の活動】団体の部

○金沢市立長田中学校 野球部

あいさつ運動を毎朝続け、学校の温かい雰囲気づくりに貢献している。

また、PTAの資源回収ボランティアに毎回参加し、学校や地域のための活動を続けているほか、冬の雪の多い日には、早めに登校し、全校生徒のために除雪作業を行っている。



○石川県立翠星高等学校 JRC部

心肺蘇生、AED操作などの救急法を学び、百万石まつりなどのイベントでは、傷病者が出了場合に応急処置を施すなど行事の運営に協力している。

また、近隣の学童クラブにおいて、遊び相手や勉強の手伝いを行うなど指導員の補助を務め、児童の生活を支援している。



○石川県立羽咋工業高等学校 生徒会

45年以上にわたり、学校に隣接する釜屋海岸の清掃活動に継続的に取り組んでいる。

年2回の清掃活動に積極的に取り組むことにより、海岸の美化を行い、地域環境保全に貢献している。



○石川県立飯田高等学校 芸術部

能登半島地震での多くの支援への感謝の気持ちを込めて、珠洲市内で開催されるイベントへの参加やボランティア活動など、地域とのつながりを大切にした取り組みを行っているほか、百万石まつりの一環として行われた加賀友禅燈ろう流しでは、復興への願いを込めた文字や絵を描いた燈ろうの提供を通じ行事に協力している。



○金沢市子ども会連合会 少年委員会

参加を希望する中学生が集まり、様々な活動を行っており、百万石まつりの子ども提灯太鼓行列では会場係や行列の先導を務め、行事の円滑な実施に貢献しているほか、小学生対象の合宿「わくわくフェスティバル」では、小学生の班付きのリーダーとなり、参加者一人一人のお世話をするなど、お手本として行動している。



【受賞者の活動】個人の部

○今門 凪海 さん（金沢大学 大学院 新学術創成研究科）

金沢市内の農村地域において、畑や田んぼでの草刈りなどの農業ボランティアを行っているほか、盆踊りなどの地域行事への運営協力や自主企画によるイベントの立案・実施、外部団体と地域住民との橋渡し役を担うなど、地域社会の活性化と持続可能な地域づくりに貢献している。



◇ 第61回花いっぱいコンクール表彰式 及び花いっぱいのつどい

花いっぱいコンクールの表彰式は、11月15日（土）に石川県庁 展望ロビー交流コーナーで開催されました。花いっぱいコンクールは、心豊かな生活環境づくりを推進する運動の一環として、石川県民の手づくりによる花いっぱい運動が全県くまなく広がることを願って実施されており、今回で61回目になります。応募のあった34件の花壇について、現地審査と総合審査を行った結果、16の花壇が表彰されました。

表彰式の後、審査委員（石川花の会副会長）村上吉春さんの審査講評をいただきました。

部 門	賞	氏 名・団 体 名	所在地
個人の部	優秀賞	林 紀子	白山市
	奨励賞	太田 澄枝、一明	白山市
幼少の部	優秀賞	ぶじょうこども園	白山市
	奨励賞	西湊こども園	七尾市
小学校の部	奨励賞	白山市立明光小学校	白山市
中学校の部	優秀賞	白山市立北辰中学校	白山市
高等学校の部	奨励賞	石川県立鶴来高等学校	白山市
一般の部 (50坪以上：165m ² 以上)	優秀賞	花の会・つるぎ（フラワーロード鶴来・R157）	白山市
	奨励賞	千路老人クラブ	羽咋市
一般の部 (10坪以上50坪未満： 33m ² 以上165m ² 未満)	優秀賞	株式会社 金沢村田製作所	白山市
	奨励賞	小松市農業協同組合	小松市
	奨励賞	花の会・つるぎ「林地区」	白山市
	奨励賞	富光寺町会 花の会	白山市
一般の部 (10坪未満：33m ² 未満)	最優秀賞	フローラル沖町	小松市
	優秀賞	J A小松市今江女性部	小松市
	奨励賞	金平町いきいきクラブ	小松市



審査委員講評



受賞者のみなさん



パネル展示

第61回花いっぱいコンクール審査講評

審査委員長(石川花の会) 土屋照二

今年は特別な天候が続きました。猛暑に豪雨があり、花たちは成育が充分できなかった、思うとおりに咲かなかったということがあったと思います。コンクールへの参加を思い悩んだこともあったと思います。そんな状況の中で参加された花いっぱいがありました。個人の花、小さな規模の花、華やかさのない花、そんな花々が参加してくださいました。小さな花が一つひとつ集まれば大きな花いっぱいになります。是非、鉢一つ、プランター一つの花を育て県下を花いっぱいにしていただきたいと思います。さらに震災の復興がなされない中で参加していただいた所もあります。塀や門扉が壊れた状態で参加されていました。賞がどれなくとも永年参加されている所がありました。このような継続している活動こそが花いっぱいを支えるエネルギーとなっております。今後とも長い参加をお願いします。

各区別では「個人の部」は6件、「幼少の部」は4件、「小学校の部」は4件、「中学校の部」は2件、「高等学校の部」は2件、「一般の部」は16件の応募があり、それぞれの特徴を生かした花園が展開されていました。

審査は9月24～26日の3日間で石川花の会理事のうち7人が3人1組で現地審査を、10月22日に審査員6人の出席で最終審査を行いました。花が元気に育って美しく「迫力」があるか、管理や構成に「工夫」があるか、花壇管理や環境整備に「努力」があるか、各花壇設置場所での「規模」が適切であるかについて評価いたしました。

評価については、「優秀賞」は「すぐれひいでいる」ということから審査員が優れていると評価したものを選んでいます。「奨励賞」は「すすめはげます」意味から、審査員から今後も続けて欲しいという要望のあったもの、優れているが優秀賞にならなかったものなどを選んでいます。「最優秀賞」については、その年ごとの中から最も優れているものという解釈もできますが、ここでは過去の例とも比較してそれらに劣らないくらい優秀と評価できるものを選んでいます。

おわりに

これからもできる限り継続して花いっぱい運動に参加していただき、県下に花でいっぱいの場所が増えることを期待してします。花いっぱいコンクールは、出来の良し悪しに拘わらず多くの方々に継続して参加していただくことが本来の目的です。今後も一層の活動をお願いいたします。規模の大小に拘わらず、出来不出来に拘わらず、参加していただけることが花いっぱい運動につながります。花の輪がつながるよう、先ずは1鉢、1プランターの花づくりを知人に奨めていただきたいと思います。

第61回花いっぱいコンクール花壇一覧

最優秀賞

【一般の部（小規模花壇）】

フローラル沖町（小松市）



- 暑さに負けずどの株も良く育ち、美しく咲いていました。種類が多く各株のバランスが崩れやすいのですが、調和良く育ち、咲きました。
- まとまりがあり色彩もとても良いと思います。ハンギングバスケットの花飾りも映えていました。年ごとに良くなっています。花好きが伝わってきます。
- 立体的にいろいろな花が配置されて見事です。斑入り葉のカンナも効いてます。アンロニアもボリュームがありました。



【個人の部】

林 紀子（白山市）



- ✿ 各種の花を置き、バラエティに富んだ花壇にしている。
- ✿ 多種類の草花が生育よく、きれいに開花していました。鉢植え、地植えのバランスもよく素敵な花壇でした。
- ✿ 色々な花が楽しめる花壇です。色の組み合わせも素敵です。プロフュージョン、ベゴニアユリウスがボリュームもあり、きれいでした。ペチュニアが少し残念でした。



【幼少の部】

ぶじょうこども園（白山市）
「桜小路」



- ✿ 以前と比べて成育、花着きがかなり良くなりました。特に道路側のハンギングとプランターは道行く人の楽しみになったことでしょう。
- ✿ ハンギングバスケットが良く咲いていました。プランターの花も元気でした。以前より本当によくなりました。
- ✿ トレニア、マリーゴールド、ベゴニアが元気な花壇です。明るい配色が素敵です。



【中学校の部】

白山市立北辰中学校（白山市）
「北辰フラワーガーデン」



- ✿ ジニア、ポーチュラカが見事に咲いていました。校舎前のサルビアの赤も鮮やかでした。
- ✿ 玄関前に配置、石碑周囲を囲むように栽培。
- ✿ サルビア赤がとてもきれいです。ファリナセア、プロフュージョンも花が良く咲いています。

優秀賞

【一般の部（大規模花壇）】

花の会・つるぎ（白山市）

「フラワーロード鶴来・R157」



- ✿ カンナが揃ってよく咲いています。サルビア、ファリナセアも元気です。プロフェュージョンもボリュームがあります。除草もされていて、見事な花壇です。
- ✿ 国道横で栽培。スーパーマーケット出入り時に見られ、通過する車からも見られるカンナが際立っている。この花壇の特徴を出している。
- ✿ カンナをバックに植栽された草花は生育・開花ともによく、素晴らしい景観となっていました。

優秀賞

【一般の部（中規模花壇）】

株式会社 金沢村田製作所（白山市）



- ✿ 道路沿いにいろいろな花色に日々草が咲いています。通る人に気持ちを明るくしてくれる花壇です。肥料も程よく効いて、お花がたくさん咲いていました。
- ✿ 全体に良くまとまり、管理状態も良好。シルバー人材を活用、道路沿いに植え込み企画ごとに色を揃える。生育は良好。灌水はタンク車を活用。
- ✿ 街路樹植樹のニチニチソウは生育、開花ともよくできており、変哲もない道路がとても美しく感じました。

優秀賞

【一般の部（小規模花壇）】

JA小松市今江女性部（小松市）



- いろいろな花があり、配色も素敵です。コクシネア（サルビア）とアンゲロニアが良く育っています。
- 場所により周囲に見劣りする箇所がありましたが、全体の勢いで美しい花園を作り上げました。
- バス停の公共性に富んだ場所で、しかも日当たりが強い場所で、いつも花飾りがしてあります。色々な工夫をして年ごとに力の入った取り組みになっていますが、今年は傷んだ箇所もなく良い花壇になりました。

◇ 令和7年度健民運動ふるさとづくり表彰式

○ ふるさとのツバメ総調査作品コンクール表彰式

昨年11月15日（土）、石川県庁行政庁舎19階 展望ロビー 交流コーナーにて、「ふるさとのツバメ総調査作品コンクール」の表彰式を行いました。会場には11月10日から受賞作品が展示され、多くの人が作品に見入っていました。

「ふるさとのツバメ総調査」は、毎年5月の愛鳥週間に、県内の小学6年生を中心 に、ツバメの親鳥と巣の数等を調査しています。この調査をとおして、自然や生き物について理解が深まり、「石川の自然を思う心」が皆さんの中に育まれていくことを期待して実施しているものです。

調査が終わった後に、児童の皆さんから感想文やツバメ新聞、ツバメのお宿シールの原画等を送っていただき、心に響く作品や努力の跡が見られる作品について表彰しました。

[記録観察作品の部]

最優秀賞	津幡町立萩野台小学校
優秀賞	金沢市立内川小学校
佳 作	加賀市立作見小学校
佳 作	小松市立栗津小学校
佳 作	小松市立中海小学校



[感想文の部]

最優秀賞	白山市立松任小学校	6年	本多	未佳
優秀賞	かほく市立大海小学校	5年	前多	彩羽
佳 作	加賀市立東谷口小学校	6年	農田	千空
佳 作	金沢市立西小学校	6年	空林	ちほ
佳 作	かほく市立高松小学校	6年	山崎	風花

[ツバメのお宿シールの部]

最優秀賞	小松市立栗津小学校	6年	高橋	千尋
優秀賞	野々市市立館野小学校	6年	木下	萌子
優秀賞	金沢市立三馬小学校	6年	浮見	鈴、高橋 陽菜子
佳 作	小松市立符津小学校	6年	大野	晃誠
佳 作	小松市立中海小学校	5年	岡山	智史
佳 作	金沢市立米丸小学校	6年	高橋	良汰
佳 作	津幡町立萩野台小学校	6年	宮一	朱里
佳 作	中能登町立鹿島小学校	6年	松本	聰真



作品展



受賞者のみなさん

○「家庭の日」川柳コンクール表彰式

昨年11月15日（土）、石川県庁舎19階展望ロビー交流コーナーにて、「『家庭の日』川柳コンクール」の表彰式を行いました。会場には11月10日から受賞作品が展示され、多くの人が作品に見入っていました。

石川県健民運動推進本部では、昭和44年から、毎月第3日曜日を「家庭の日」として、家族や家庭の役割について考え、温かい家庭づくりを進める「家庭の日運動」に取り組んでいます。

今年も、県内の小学生・中学生と一般の皆さんから、「家庭の日」にちなんだ「家族」をテーマとした川柳を募集しましたところ、小学生の部に、823人、中学生の部に、448人、一般の部に、278人の計1,549人の方からご応募いただきました。選考委員会を経て小学生の部、中学生の部、一般の部から各入賞作品が決定いたしました。

部門	賞	学校名	学年	氏名
小学生の部	最優秀賞	加賀市立山代小学校	4年	川根 向葵
	優秀賞	加賀市立山中小学校	1年	久保出 翔守
		羽咋市立邑知小学校	5年	畠谷 旬
	佳 作	加賀市立錦城東小学校	6年	林 裕真
		加賀市立金明小学校	1年	山本 十色
		加賀市立山代小学校	6年	西出 蒼生
		加賀市立山代小学校	2年	東 遼馬
		金沢市立扇台小学校	4年	中村 司
中学生の部	最優秀賞	白山市立笠間中学校	3年	池田 美優
	優秀賞	小松市立南部中学校	1年	城宝 ひまり
		金沢大学人間社会学域学校教育学類附属中学校	2年	高橋 沙希
	佳 作	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属中学校	1年	ダム チェンデュク
		金沢大学人間社会学域学校教育学類附属中学校	1年	林 日絃
		羽咋市立羽咋中学校	3年	橋場 仁南
		羽咋市立羽咋中学校	2年	本吉 瑠花
		穴水町立穴水中学校	2年	宮森 大和
一般の部	最優秀賞	白山市		石田 孝弘
	優秀賞	金沢市		藤澤 繁夫
		石川県立鶴来高等学校		南 和希
	佳 作	珠洲市		大谷内 修
		石川県立鶴来高等学校		栖原 瑠生
		石川県立松任高等学校		近藤 龍斗
		金沢龍谷高等学校		福井 碧月
		石川県立宝達高等学校		佐田 水輝



受賞者のみなさん

「家庭の日」について

○ 誕生の経緯

- (1) 「家庭の日」は昭和39年度に秋田県と鹿児島県でほとんど同時に始まり、毎月第3日曜日を「家庭の日」とし、できるだけ公的行事をさけ、家族全員が児童を中心として家庭生活を楽しむようにした。
- (2) 昭和41年5月27日に結成された「青少年育成国民会議」が青少年をとりまく健全環境づくりの一つとして、「家庭の日」運動を全国的に広げることを決定した。
- (3) 国民会議では、「できるだけ第3日曜日を家庭の日として周知すること」とし、各県に要請して、全国的な広報に努めた。

○ 石川県での取り組み

- (1) 「青少年育成県民会議」（昭和41年11月13日結成、会長：知事）が、昭和41年12月18日（日）を第1回家庭の日とした。
- (2) 健民運動推進本部（昭和44年から昭和50年までは健民運動推進会議）では、「家庭の日」の普及啓発のため、資料配付や作文・標語・写真・絵画・ポスターコンクール等を実施してきた。
- (3) 平成26年度からは、川柳コンクールを実施している。

◇令和7年度ふるさとのツバメ総調査結果

愛鳥週間の令和7年5月10日から16日までの間に、県内の公立小学校・義務教育学校149校の6年生等を中心とする児童約8千人によって行われた調査結果を発表します。

この調査は、ふるさとの環境を見つめ、自然を愛護する心を育み、生き物への関心を高める機会となることをねらいとして、昭和47年から実施しています。

能登半島地震、奥能登豪雨の影響により、能登地域を中心に一部の小学校で調査が中止となりました。



【調査結果概要】

(1) 成鳥確認数 5,489羽 (令和6年比 △143羽、△2.5%)
→ 成鳥確認数：調査時に児童が巣の付近などに止まっているツバメを目視確認できた数。（飛んでいるツバメは数えない。）

(2) 使用中の巣の数 4,788個 (令和6年比 △317個、△6.2%)

(3) 考察

昨年同様、能登地域では調査を中止した学校が多いため、過去との比較は難しいものの、加賀南部、手取川周辺、金沢周辺及び河北潟周辺の4地区における巣（繁殖）密度は、概ね令和6年能登半島地震以前の数値に近いことから、過去との比較が困難な能登地域を除いて、県内では、安定的に生息していると推測される。

(4) 調査に参加した児童の感想

- ・ツバメを歓迎している地域の人達を応援したい。
- ・動物や自然を大切にしようと思った。
- ・安全で豊かな町づくりを目指したい。

◇ 第16回美しい石川を歩く ~寺町・小立野寺院群を歩く~

誰もが気軽に実践できる日常的な体力づくりのひとつとして「歩くこと」を推進するため、自然や文化を楽しみながら歩く機会を設けています。今回は10月9日（木）「寺町・小立野寺院群を歩くコース」にて歩く会を開催しました。

当日は好天のもとで実施することができました。

集合時間を待ちきれないように参加者が野町駅に集まり、ボランティアスタッフ含めて22名で開会式と軽い準備運動のちスタートしました。73歳から85歳までの年齢構成。まずは、本日のテーマに因む「寺院群」を目指しました。ボランティアスタッフによる寺院にまつわるお話を聞き、眺めの良い「W坂」へ。本日のメインイベント宝円寺ではボランティアスタッフによる「前田家ゆかりの寺院で悠久の歴史」説明を拝聴し、ゴールである県立歴史博物館へ。あっという間にイベントを終えました。

【W坂】



【宝円寺】



宝円寺について

金沢市宝町に位置する『宝円寺』は加賀藩祖前田利家公が1583年に建立した曹洞宗の寺。利家は越前府中時代から帰依していた大透佳徐禪師を招いて開山。前田家の歴代藩主の位牌が安置されており、前田家の菩提寺として知られている。

◇第52回太陽と緑に親しむ健民祭 (10月開催分)

○石川県健康クラブ交歓大会

(主管 石川県健康クラブ協議会)

10月9日(木) いしかわ総合スポーツセンターにて、日頃の学習活動を発表し、県下全域の各健康クラブとの交流・親睦を図りました。

○おはようサイクリング石川健民大会

(主管 おはようサイクリング石川県協議会)

10月12日(日)

«コース»

大豆田大橋上流広場→犀川自転車道路→金沢港→金沢港クルーズターミナル(昼食・自転車安全点検)→大豆田大橋上流広場(往復約25Km)



○健民オリエンテーリング大会（主管 石川県オリエンテーリング協会）

10月12日（日）宇ノ気体育センター（かほく市）を会場に48名が参加して開催されました。



○マラソンに挑戦する会 2025 (主管 石川県走ろう会連絡協議会)

10月13日（月・祝）西部緑地公園陸上競技場を会場に174名の参加となりました。例年9月開催でしたが、酷暑の為、10月の開催となり、参加者全員完走することができました。



○健民歩こう大会【健民祭ウォーク】（主管 石川県歩こう会連絡協議会）

10月19日（日）

《コース》

金沢駅西口広場→駅西→鞍月（県庁展望ロビー）→無量寺→
金沢港クルーズターミナル（60名参加）



○健民野球大会（主管 石川県早朝野球協議会・金沢日曜野球連盟）

10月12日（日）雨天の為日程変更5日→12日 石川県立野球場

《金沢日曜野球》 決勝 ピースアライアンス VS ラックドルフィンズ
ピースアライアンスが優勝しました。

11月23日（日）雨天の為日程変更5日→12日 石川県立野球場

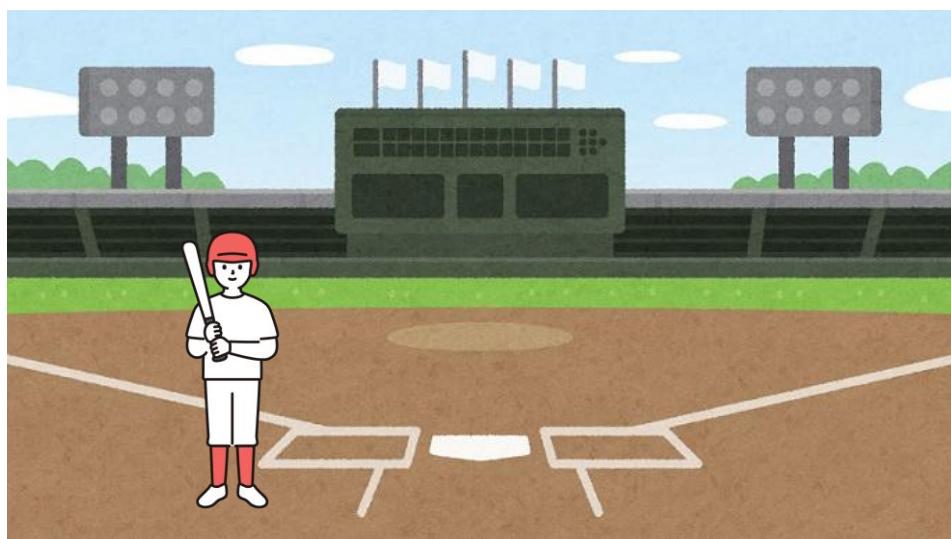
《県早朝野球》 決勝 勇気の会 VS 一針ワンスターズ
勇気の会が優勝しました。



日曜野球大会の様子



早朝野球大会の様子





収集物 (9・10・11月分) < 使用済み切手など >



石川県済生会金沢病院、石川県（行政情報サービスセンター、統計情報室、スポーツ振興課、

厚生政策課、障害保健福祉課、女性活躍・県民協働課、水産課、労働企画課）、匿名の方

計 10 件 ご協力ありがとうございました！

ご提供いただきました使用済み切手、書き損じハガキにつきましては、切手収集家等に換金してもらい、海外への医療従事者派遣や視覚障害をもつ学生の育英事業などに役立てていただいております。ぜひお寄せください。

あいむ HP「交流名簿」

NPO 法人・
ボランティア団体の
情報を掲載しています

NPO and Volunteers in Ishikawa

交流名簿

さまざまな分野でボランティア活動に取り組んでいる団体のネットワークづくりや
それぞれの地域や世代間での交流に役立てていただくとともに
より多くの方にボランティア活動への理解と活動参加意欲を高めていただくことを目的に作成しました。
交流名簿には、ボランティアを必要としている団体・施設の情報や、ボランティア募集情報などを掲載しています。
ボランティアを始めようとしている皆さん、まずは自分にできること、興味のあることから探しめてみませんか。

団体

施設

ページの
先頭へ戻る

活動分野を選択

以下のカテゴリから検索したい活動分野を選択してください

保健・医療・福祉

社会教育

まちづくり

観光振興

農村漁村・中山間地域振興

学術・文化・芸術・スポーツ

環境保全

災害救援

地域安全

人権・平和

国際協力

男女共同参画

子どもの健全育成

情報化社会

科学技術振興

経済

職業・雇用

消費者保護

他団体の活動援助

条例で定める活動

エリアを選択

以下のカテゴリから検索したいエリアを選択してください

珠洲市	輪島市	能登町	穴水町
七尾市	志賀町	中能登町	羽咋市
宝達志水町	かほく市	内灘町	津幡町
金沢市	白山市	野々市市	川北町
小松市	能美市	加賀市	県内全域
全国 (その他)			

石川県NPO活動支援センター（あいむ）

〒920-0961 金沢市香林坊 2 丁目 4 番 30 号 香林坊ラモーダ7階

TEL:076-223-9558 FAX:076-223-9559

<https://www.ishikawa-npo.jp> , E-mail:npo@ishikawa-npo.jp

会議・打合せ等に「あいむ」をご利用ください！（会議室使用料無料）

*お問合せ、ご予約はお電話等にてお気軽にどうぞ

*火・水・土・日 9 時～17 時、木・金 13 時～21 時、月曜日・祝日・年末年始休館

*香林坊地下駐車場をご利用の場合は駐車料金の一部を助成しています

毎月第3日曜日は「家庭の日」です
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう～



毎月7日は「健康の日」です。
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう～



発行：石川県健民運動推進本部

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地
石川県女性活躍・県民協働課内 健民運動推進本部

TEL 076-225-1366

FAX 076-225-1374

ホームページ

健民運動

検索

E-mail kenmin-i@pref.ishikawa.lg.jp



QRコード